

2008年6月9日

各 位

旭化成エレクトロニクス株式会社

中国における感光性ドライフィルムレジスト能力増強の完了について

——年産1億㎡増強で世界最大のサプライヤーに——

旭化成エレクトロニクス株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：鴻巣 誠）では、このたび、中国で進めておりましたプリント配線板回路形成用感光性ドライフィルムレジスト（商標：「DFR™」、「サンフォート™」、以下ドライフィルム）の生産能力増強工事が完了し、稼働を開始しましたのでお知らせします。

当社のドライフィルム事業は、静岡県富士工場年産9,000万㎡、中国の製造販売会社である旭化成電子材料（蘇州）有限公司年産1億8,000万㎡の生産能力を持ち、日本国内では約40%のトップシェアを有しています。今回、世界最大のドライフィルム工場である旭化成電子材料（蘇州）有限公司の生産能力を年産1億8,000万㎡から年産2億8,000万㎡にさらに増強したことにより、富士工場と合せた当社グループの生産能力は年産3億7,000万㎡となり、世界最大のドライフィルムサプライヤーとなります。

今後も当社では、トップメーカーとして安定供給体制を確保するとともに、中国を始めとするドライフィルムの需要の増加に対応し、一層の事業強化を図ってまいります。

<ご参考>

1. プリント配線板回路形成用感光性ドライフィルムレジスト

プリント配線板等を製造する際、銅張積層板等基板の上に貼り付け、回路を形成するために用いられるフィルム状のレジスト材料で、一般的にはポリエステル製のベースフィルム、感光層、ポリエチレン製のカバーフィルムの3層から成る。携帯電話やデジタル家電市場の成長により、ドライフィルムの需要も拡大している。

2. 旭化成電子材料（蘇州）有限公司

設立年月日：2002年5月

立地：中国 江蘇省 蘇州市 蘇州工業園区

資本金：1,810万人民元

株主：旭化成エレクトロニクス株式会社 100%

事業内容：プリント配線板回路形成用感光性ドライフィルムレジストの製造および販売

以 上

【本件に関するお問い合わせ先】

旭化成株式会社	広報室	TEL 03-3296-3008
旭化成エレクトロニクス株式会社	企画管理部	TEL 03-6911-2705